

令和7年度 第2回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和7年5月20日（火）午後7時～8時40分 203 会議室

出席者 ニノ宮リム議長、谷部副議長、鈴木委員、渡部委員、指田委員、齋藤委員、
石川委員、信國委員、平委員、小池委員

事務局 秋山社会教育係長、久保社会教育主事

1 開 会

＜配付資料＞

資料1 令和7年第1回昭島市議会定例会代表質問及び一般質問＜教育委員会生涯学習部
関係＞について

資料2 あきしま会議経過まとめ

資料3 過去の自主研修一覧

- ・あきしまの教育 令和6年度版（2024）
- ・教育・青少年だより エール 16号

2 報 告

（1）令和7年第1回昭島市議会定例会代表質問及び一般質問＜教育委員会生涯学習部関係＞につ
いて（資料1）

※事務局より資料の説明

3 その他

（1）令和7年度あきしま会議について

議 長 まず、あきしま会議についてということであるが。

事務局 配付の資料は、今まで開催されてきたあきしま会議についてまとめたものである。

議 長 日程は9月28日（日）でよいか。

事務局 市役所市民ホールで開催するということであれば、その日程で押さえてあるが、新し
くで市民総合交流拠点でということであれば日程をずらすことも可能である。

議 長 年に2回ということであれば、前回は2月なのでちょうどよいかもしれない。

事務局 前回は空き過ぎたので、間隔を近づけたいという思いがある。

議 長 一時期年度に2回やっていたこともあった。

副議長 他の市から参加した方がいる回があればそれを追記してもらいたい。

議 長 中学生の生徒会、高校生が参加した回もあった。他市の社会教育委員が参加した回も
ある。副議長と議長が全国の大会で発表したこともある。

事務局 確認して追記しておく。

議 長 まず日程が9月28日でよいかということと、開催方法についてご意見もらいたい。

事務局 令和6年度は原点に立ち返ってあきしま会議を始めた当時の形で開催をした。

議 長 前回、会としても盛り上がっており、よい形で開催できたと思う。

副議長 私としても、前回の会議が今までで一番よい形であったと感じている。発表された方にとっても、自己ピーアールできたので達成感があったのではないかな。

議 長 では、前回の経験を踏まえ、同じ形で9月に開催するということによいか。

委 員 前回来てくれた方にも声をかけておいたほうがよいですね。

議 長 参加者、発表する方には来月くらいには声掛けをし始めた方がよいかもしれない。

委 員 自治会がなくなっている地域も多くあるが、子どもたちのコミュニティで親同士が仲良くなり、子ども会のようなものをやっているところもある。

副議長 人口は増えているが、自治会加入率は20%代になり少なくなっている。

議 長 そういう中ではこういう繋がる場というのは貴重なのかもしれない。新しい繋がりを作っていかなければならない。

委 員 小学校のPTA もなくなっているところがある。ただ、違う形で行っているようである。

議 長 来月頃から呼びかけを始めたい。

事務局 前回と同じ規模感で考えてよいか。過去に参加してくれた方のメールアドレスは把握しているので、呼びかけることはできる。広報へも掲載する。来月の会議で話しをしていきたい。皆さんのお知り合いの方で発表してもらいたい方がいるか考えておいてもらいたい。

議 長 次の会議の時にチラシ案を出してもらえれば。

事務局 承知した。案を出すので皆さんに意見を出してもらいたい。

委 員 広報にも掲載しているのか？

事務局 掲載している。参加者を呼びかけるとなると、9月の広報では遅いので、8月1日・15日号に掲載しようと考えている。前回のあきしま会議にお呼びできなかった講師の方はお呼びするか？

議 長 日本に滞在している期間が短いとのことではあったが、声はかけてみてもらえるか。

事務局 予算を確認し、講師のご都合を確認してみる。

議 長 よろしく願いたい。

(2) 令和7年度社会教育委員自主研修について

事務局 2年に1回開催していて、他の地域の社会教育を視察に行っている。参加者は実費参加となり、車で行ける場所であれば市で車を出すことになる。昔は宿泊で行っていたが、現在は日帰りで行っている。他市の社会教育で気になるところ、行ってみたい事例等あれば出してもらいたい。

副議長 昭島が幹事市の際、町田市の方の参加が少なく、何なのかと思っていたが、町田市にはサポートセクションのような人を繋げる機関あり、地域や学校を繋げる専門の部署があるとのことであったので具体的にどういうふうに活動をしているのかを聞いてみたいというのがある。

議 長 地域活動サポートオフィスのことか？

副議長 はい、以前もこの話をしたときに議長が調べてくれた。

事務局 町田市地域サポートオフィス協働コーディネートという部門があり、学校と地域を繋

げるハブ的な役割があるようである。

副議長

町田市は社会教育よりも学校といかに繋げていくかということを全面的に活動しているようである。社会教育委員はほとんどいなくて、生涯学習の推進委員会の中から何人か社会教育委員を決めて活動しているという状況のようである。会長も学校の校長が務めている。

あきしま会議の参考になるかなとも思い、伺ってどんな活動をしているのかの話を聞かせてもらえるとありがたいと思っている。

委 員

前にも総会の話の際にこのような話があったようであるが。

事務局

同じ事例の発表である。町田市は各学校に1人地域サポートを行う人をつけていて、例えば学校でこんな人を探しているとなるとその地域の人を繋げるというようなことを行っている。その地域にいないければ、ほかの地域から繋げていくというようなことをやっている。

議 長

町田市地域活動サポートオフィスのwebサイトを見ると、「つくる、ささえる、つなげる、かえるをミッションとし、町田市を拠点にまちの困りごとに取り組む担い手をサポートする組織です」とある。「団体設立や組織運営、資金調達のほかに、会議やイベントの進め方、学生や若い世代との取り組み、広報等、地域活動を進める中で生まれる疑問やお困りごとの相談を受けています。「地域でこんなことができたらいいな」という想いのある個人の方も、お気軽にお越しください。」とある。団体組織間のコーディネートを行うというところで「他団体や企業、行政等との連携・協働がポイントとなります。互いの特性を活かしながら取り組みができるよう、団体・組織間のコーディネートを行います。毎月第1木曜日、多様な人や団体が出会える場としてまちカフェ！オープンデーを開催しています。」とある。あきしま会議のようにきちっとしたプログラムを立てて行っている訳ではないようであるが参考になりそうである。

副議長

以前あきしま会議をステップアップさせようとしたときに、具体的にどのような方法があるか悩んでいるときにヒントを掴むこともできるのでないかと感じた。

議 長

「町田市市民協働フェスティバルまちカフェ！」という市内最大級の市民協働イベントを2020年から事務局として参画しているようである。ほかに皆さんから何かあるか。町田面白そうだなと思うのだが、ほかに気になるのが板橋区。板橋区には社会教育施設が2つあり、社会教育主事が中心となって市民の学習団体と連携しながら、生涯学習センター板橋を立ち上げた。地区センター（昭島でいう市立会館）があり、地域ごとにセンターがあり、そこでまちの課題をみんなで学び合って解決するために何ができるか、のようなことをやっている。その中で、イベントや講座を行っている。これから区内10何か所の地域センター毎に行っていくようである。これから始まるとのことなので、今回でなくても次回でもよいかもしれない。皆さんの中でこんなのがあったよというのがあればお知らせいただきたい。

事務局

皆さんもアンテナを張っていただいて、次の会議の場で教えてもらいたい。

副議長

実際に行くのは令和8年の2月か。

事務局

そうである。

議 長 本日の議題は以上で終了であるが、ほかに何かあるか。
事務局 8月以降の予定であるが、次回6月に決めることとしたい。
議 長 本日の会議は以上で終了としたい。

次回 6月17日（火）午後7時より 301 会議室+Web 会議
 7月22日（火）午後7時より 301 会議室+Web 会議